

久慈川だより

久慈川緊急治水対策プロジェクトに盛り込まれた河川対策の進捗やソフト対策の検討状況をお知らせします

令和3年3月
第9号



ともに築こうまち・みらい

編集・発行
国土交通省 常陸河川国道事務所
国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所

空から見る工事の進捗



北田気地区（大子町）



◀ 久慈川橋から下流440mの堤防を約1m嵩上げしました。

家和楽地区（常陸大宮市）



◀ 家和楽運動公園付近の180mの堤防を約2m嵩上げしました。

竹瓦地区（東海村）



◀ 河川敷の土砂を24,000㎡掘削しました。

当所では、災害時の被害状況の調査や河川管理施設の点検等にドローンを活用しています。現在、工事を実施している3現場の進捗を空からご覧ください。



設計内容の説明を開始します

- 昨年の夏頃より、回覧等で事前にお知らせをし、測量と対策の設計を進めて参りました。この設計内容については、3月中旬から、設計がまとまった順に、地元市町村とともに、各区長様へ説明を行います。その後、関係する地権者等に対しては、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、個別に説明を行います。
- なお、感染拡大防止の観点から、周辺住民の方に集合していただき説明を行う「事業説明会」は開催せず、回覧による周知とさせていただきます。ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

コラム：久慈川の「所有者不明土地」について

- プロジェクトでは、川底の掘削や川沿いの堤防整備を予定しています。
- 現在、用地の調査を進めていますが、川の中にも民有地が多く、一部の土地は相続登記がされていないなどの理由で所有者が判明しない「所有者不明土地」となっていることがわかってきました。プロジェクトの推進には、所有者を特定し、用地取得が不可欠となりますので、ご協力をお願いします。



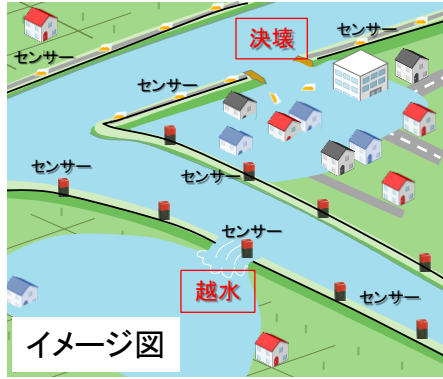
富岡橋付近



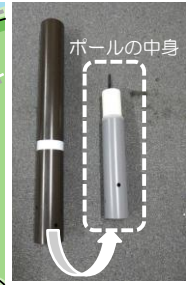
特集

越水・決壊検知センサーを設置しています

- 越水（堤防から水があふれる）や決壊などの被害を迅速に把握するため、全国に先駆けて越水を自動で知らせる「越水センサー」を試験的に導入し、今年度末までに久慈川那珂川で合わせて220基設置する予定です。
- 常に電波を発信するセンサーが水に浸ると電波が途切れることによって、設置した箇所での越水発生を把握できるようにしたものです。また、堤防が決壊した場合はセンサーが流されることで、決壊の発生を把握できます。
- この越水センサーと合わせて、これまでの水位情報や巡視などと合わせて活用することで、より迅速かつ正確に状況を把握することで、水防警報や氾濫情報を発出していきます。



イメージ図



越水・決壊検知センサー（試験用）

- ・無線通信（LoRaWAN）
- ・加速度センサー
- ・電池

コラム：温暖化が台風第19号に与えた影響

- 昨年12月に気象研究所等により、温暖化が令和元年東日本台風（第19号）にどの程度の影響を及ぼしたかの発表がありました。
- これによれば、台風第19号に伴って関東甲信越地方に降った雨の総量は、工業化以降（1850年）の気温及び海面水温の上昇によって13.6%増加したことがわかりました。
- <参考>人為起源の温室効果ガス排出の増加に伴う地球温暖化の進行により、世界平均気温は工業化以降、1度程度上昇。これに伴い、平成29年7月九州北部豪雨、平成30年7月豪雨も地球温暖化との関連が指摘されています。



令和元年台風第19号
久慈川 松栄町

詳しくは、こちらの資料をご覧ください

https://www.mri-jma.go.jp/Topics/R02/021224-1/press_release021224-1.pdf

沿川の話：水郡線が全線で運転を再開

- 令和元年東日本台風の影響により、水郡線の袋田～常陸大子区間の第六久慈川橋梁の橋桁が流出し、この間で運転を見合わせていましたが、3月27(土)より全線で運転を再開することが発表されました。
- 工事の進捗にある北田気地区の堤防整備は、この区間に位置しており、水郡線の車窓から嵩上げた堤防がご覧いただけます。



水郡線橋梁工事(2月18日撮影)

プロジェクトに関するお問い合わせはこちらです

久慈川緊急治水対策河川事務所

検索



国土交通省 関東地方整備局
久慈川緊急治水対策河川事務所
TEL: 0294-72-1151



〒313-0015
茨城県常陸太田市
木崎一町700-1



国土交通省 関東地方整備局
常陸河川国道事務所 調査第一課
TEL: 029-240-4069



〒310-0851
茨城県水戸市
千波町1962-2